目 次

1. 放射線防護の歴史

2. 放射線防護の基本的考え方

		草間	朋子	
2. 1	放射線防護の目標			• 11
2. 2	線量制限体系(正当化,最適化,線量制限)			• 11
2.3	個人に着目した放射線防護と線源(集団)に着目した			
	放射線防護			• 16
2. 4	放射線防護・管理の対象			• 17
2. 5	放射線源の管理			• 18
2.6	環境の管理	••••••		• 19
2. 7	人(個人および集団)を対象とした管理			• 19
2.8	だれが放射線防護の責任を持つか?			
2.9	放射線防護・管理はいつ行われるか?		•••••	• 22
	3. 放射線防護に関連した組織			
		草間	朋子	
3. 1	国際的機関		•••••	• 23
3. 2	国内の関連機構	••••••	•••••	• 28

4. 放射線防護に用いられる線量と単位

			辻本	忠		
4.	1	放射能		•••••	•	34
4.	2	吸収線量			•	35
4.	3	照射線量			•	36
4.	4	フルエンス			•	37
4.	5	線量当量			•	38
4.	6	実効線量当量	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		•	41
4.	7	預託線量当量			•	43
		5. 放射線防護基準				
			草間	朋子		
5.	1	ICRP 勧告			•	45
5.	2	わが国における放射線防護関連法令			•	51
5.	3	事業所における管理上の基準		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• ;	55
		6. 放射線の人体への影響				
			草間	朋子		
6.	1	細胞レベルにおける放射線影響	•••••	•••••	• {	57
	6. 1.	1 培養細胞における放射線影響		• • • • • • •	• (58
	6. 1.	2 染色体異常			• (53
6.	2	個体レベルでの放射線影響の分類			• (64
	6. 2.	1 人における放射線傷害の経験例	•••••		• (54
	6. 2.	2 放射線傷害等に関する用語についての整理	•••••		• 6	34
	6. 2.	3 放射線影響の分類			• 6	35

目	次

1	1	1

6.	3	非研	確率的影響		67
	6. 3.	1	急性放射線症		67
	6. 3.	2	造血臓器の機能障害		69
	6. 3.	3	皮ふに対する放射線障害	•	71
	6. 3.	4	生殖腺に対する放射線障害	······•	71
	6. 3.	5	眼の水晶体に対する放射線障害	······•	72
	6. 3.	6	その他の臓器に対する放射線障害	·····•	73
6.	4	確望	率的影響	•	73
	6. 4.	1	放射線誘発がん		73
	6. 4.	2	遺伝的影響	·····•	81
6.	5	胎児	児の放射線影響	······•	86
	6. 5.	1	放射線影響の観点からみた胎児の特徴		86
	6. 5.	2	胎児の放射線影響		87
	6. 5.	3	胎児の放射線防護		89
			7. 放射線被曝の形式		
			辻本	忠	
7	. 1	外部	部被曝と内部被曝	•	91
	7. 1.	. 1	外部被曝 ·····	•	91
	7. 1.	. 2	内部被曝 ·····	•	103
	7. 1.	. 3	サブマーション	······•	110
7	. 2	局部	部被曝と全身被曝	•	111
7	. 3	急怕	性被曝と慢性被曝 ······	•	113
			8. 放射線防護の手段		
			辻本	忠	
8	. 1	作	業者自身が行うべき防護手段		115

117	
1 A	

<u></u>自 次

8.2 事業所の責任者が行うべき防護手段 ……………………… • 126

8. 3	事業	業所以外の組織が行うべき防護手段	•	138
		9. 放射線防護のためのモニタリングと測定技術		
		辻本	忠	
9. 1		ニタリングとは		
9. 2	作業	業環境モニタリング	•	144
9. 2.	. 1	放射線および放射性物質濃度の測定	• • •	144
9. 2.	2	外部放射線のモニタリング	•	146
9. 2.	3	空気汚染のモニタリング	•	150
9. 2.	4	表面汚染のモニタリング		152
9. 2.	5	皮ふ汚染に関するモニタリング		154
9. 2.	6	放出放射性物質のモニタリング	•	156
9. 2.	7	個人モニタリング	•	157
9. 2.	8	施設周辺環境のモニタリング	•	171
9. 2.	9	緊急時環境モニタリング	• •	181
	1	10. 放射線作業者に対する医学的サーベイランス		
		草間	朋子	
10. 1	放身	射線防護における医学的サーベイランスの位置づけ	•	187
10. 2	医学	学的サーベイライスの目的	•	188
10.3	わな	が国における放射線作業者の健康診断に関する規定	•	189
10.4	放身	射線業務に従事する作業者に対する健康管理	•	191

<u></u> 目 次 v

11. 放射線事故の際の措置

	草間	月 月	月子	
11. 1	放射線事故の定義と分類		•	193
11. 2	現在までの大規模な事故		···· •	195
11.3	放射線事故の際の緊急措置 (初期措置)		···· •	196
11.4	事故の際の管理上の措置		···· •	198
11.5	放射線作業者に対する緊急医療措置の必要性の判断		···· •	199
11. 6	大規模事故時の一般公衆に対する処置の原則	•••••	•	201
11. 7	わが国における原子力防災対策指針		•	203
	12. 放射性廃棄物の処理・処分			
	<u></u>	ţ.	忠	
12. 1	放射性廃棄物の管理	•••••	•	205
12. 2	放射性気体廃棄物の処理	•••••	····•	212
12. 3	放射性液体廃棄物の処理			219
12. 4	放射性固体廃棄物の処理		•	225
12. 5	小規模研究所における処理方法の例			
12.6	放射性廃棄物の処分		•	228
	13. 原子力・放射線利用のための放射線リスクに対す	る		
	アクセプタンス			
	草間	引用	明子	
13. 1	放射線リスクに対するアクセプタンスの必要性	••••	•	233
13. 2	放射線リスクに対するアクセプタンスを得るための手段			
13. 3	リスクの認識	•••••	•	238
13. 4	放射線・放射線影響・放射線リスクに対する啓蒙		•	240

資 料

索	3		•	247
		(放射線の量と単位, 単位の接頭語, 放射能, 照射線量, 吸収線量, 線量当量))	
	3.	放射線の量と単位の換算表	•	244
	2.	放射線の量と単位の表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	243
	1.	ICRP Publication の一覧表	•	241